#### **岩手県立住田高等学校**

# らく すい らく ざん **樂 水 樂 川**



令和元年6月 19 日 (**第** 105 **号**)

「樂水樂山」は、住田高等学校の生徒・保護者の他、町民向け情報紙です。本校の教育活動や生徒の活動の様子を広くお知らせするため発行しております。

## 1 第71回岩手県高等学校総合体育大会結果

◎陸上競技部 5/24(金)~5/26(日) 北上陸上競技場

【主な結果】

女子円盤投げ 菅野 夢貴(3年) 第12位(自己ベスト更新)

中島 彩希 (3年) 第15位 (自己ベスト更新)

◎女子バレーボール部 5/24(金) 花巻市総合体育館

【試合結果】 1回戦:住田高 0-2 水沢一高

○男子バスケットボール部 5/30(木) 奥州市総合体育館

【試合結果】 1回戦:住田高 49-80 盛岡誠桜高







○女子ソフトテニス部 6/1(土) 和賀川グリーンパークテニスコート 【試合結果】 1回戦:住田高 0-3 釜石高







◎アーチェリー部 5/31(金)~6/1(土)雫石町総合運動公園 【試合結果】 男子団体第3位 女子団体第3位 ※共に、東北大会出場決定

選手の皆さん、本当にお疲れ様でした。今回の大会で得たものを今後に生かしてほしいと思います。 アーチェリー部の皆さんは、6月21日(金)~23日(日)に山形県鶴岡市で開催される第37回東 北高等学校アーチェリー選手権大会に出場します。さらなる活躍を期待しています。

## 2 第 24 回海外派遣研修事業報告会

6月4日(火)、本校の教育振興会総会が開催されるのに先立って、海外派遣研修事業報告会がホテルグリーンベル髙勘で行われました。この海外派遣事業は教育振興会事業の一環として、平成31年2月15日から2月26日までの12日間、本校生徒がオーストラリアに派遣されたものです。派遣された5人全員が、オーストラリアでの生活の様子や海外派遣研修で得たこと等を画像で示しながら英語で発表しました。





#### 3 地域創造学「住田町の魅力を伝える集会」

6月11日(火)、住田町外出身で、現在住田町で活躍している方々からのお話を聞くことにより、住田町の魅力を再認識し、今後の地域創造学の研究に役立てることを目的とした集会が開かれました。講師は、一般社団法人SUMICAの菅原優衣さん、住田町役場林政課の横江美幸さん、住田町教育委員会教育コーディネーターの小宅優美さんの3人です。都会と田舎の暮らしの違い、住田町での余暇の過ごし方、住田での暮らしのよいところと大変なところ、住田の魅力等についてお話しいただきました。3人とも2018年4月に住田町に移住してきた方々で、何事にもアグレッシブにチャレンジしており、住田町での生活を満喫している様子が伝わってきました。











## 4 住田町思春期保健事業「思春期健康教育講演会」

6月12日(水)に岩手看護短期大学専攻科助産学専攻講師の西里真澄先生をお迎えし、「思春期のこころと性」という演題で講演会が行われました。この事業は住田町思春期保健事業の一環として平成15年度から実施されているもので、今年で17回目になります。西里先生からは、生徒や保護者、職員へのインタビューや男子生徒による妊婦体験を交えながら、命の大切さについて教えていただきました。以下生徒の感想を紹介いたします。

今日の講演会では思春期の今、自分が何を 考えるべきかが分かりました。私は親とケ ンカをすることがたまにあるのですが、改 めて親への感謝の気持ちを忘れずに生きよ うと思いました。自分を大切にするとともに、 同じ高校に通っている友達を大切にしたい とも思いました。貴重な講演をありがとうご ざいました。





《文責:副校長 菅野 幸貴》